

助成事業完了報告書

日本財団 会長 笹川 陽平 殿

報告日付:令和6年4月15日

事業ID:2023006434

事業名:栃木県宇都宮市における「子ども第三の居場所」

コミュニティモデルの開設と運営と車両整備(1年目)

団体名:(一社)Future Grip研究所

代表者名:代表理事 山村 樹

TEL:090-8028-4379

事業完了日:令和6年3月31日



■契約時

事業費総額	:	52,880,000 円
自己負担額	:	0 円
助成金額	:	52,880,000 円

箇所は「収支計算書」より自動転記

■事業完了時

事業費総額	:	56,791,420 円	収支計算書の黄のセルの値
自己負担額	:	3,911,420 円	収支計算書の緑のセルの値
助成金額	:	52,880,000 円	収支計算書の赤のセルの値。千円未満は切捨
助成金返還見込額	:	0 円	(収支計算書の青のセルの値)

1.事業内容

助成契約書記載の事業内容(予定)と、事業完了時の事業内容(実績)を対照可能とするため、助成契約書と一緒に綴じている「事業計画」の事業内容欄を転記した上、体裁を変えずに結果を記入してください。なお、事業内容を複数設定している場合は、各事業内容ごとの完了時の実績を個別に記入してください。事業内容が4つ以上ある場合は、一つの事業内容ボックスに複数ご記載頂いて構いません。

■事業内容1

(1)助成契約書記載の事業内容(予定)

1. 栃木県宇都宮市における「子ども第三の居場所」コミュニティモデルの開設 (1)物件現況:更地 (2)取得形態:土地は賃貸借契約(無償貸与) (3)内容:新築工事(木工事、電気工事、空調設備工事、設備配管工事、弱電工事、サッシ入れ替え工事)、備品・家電購入、車両整備など (4)施設名称:FutureGripKids(FGKids) (5)面積:総面積約97.09m2 (6)構造:木造 (7)施設概要:食事・交流・学習スペース、キッチン、お風呂、相談室など

(2)事業完了時の事業内容(実績)

1. 栃木県宇都宮市における「子ども第三の居場所」コミュニティモデルの開設 (1)物件現況:更地 (2)取得形態:土地は賃貸借契約(無償貸与) (3)内容:新築工事(木工事、電気工事、空調設備工事、設備配管工事、弱電工事、サッシ入れ替え工事)、備品・家電購入、車両整備など (4)施設名称:TAKUWAERU (5)面積:総面積約97.09m2 (6)構造:木造 (7)施設概要:食事・交流・学習スペース、キッチン、お風呂、相談室など
--



(3)成功したこととその要因

- 業者と綿密に打ち合わせをしながら進めたため、工期が短期間であったが予定通り11月に開設することができた。
- 建物のコンセプトに十分な議論を重ねたため、地域の子どものための居場所に相応しい空間に仕上げることができた。

(4)失敗したこととその要因

契約時に予定したとおりに事業を実施できなかった場合は、実施できなかった理由を記載してください。

(5)事業内容詳細

「蔵のような場所」をメインコンセプトに設定し、未来を担う子どもたちや子育て中の保護者の皆さん、地域の皆さんの多様な想いを受けとめ、心のエネルギーを蓄えつつ、社会に戻ることができる居場所を目指した。特に設計においては、視線や気配を感じられるために高さにこだわったほか、「包み込まれる空間」「リズムが感じられる空間」「回遊性」など、多様な空間体験が生まれる様々な居場所を重視したほか、「おかえり」の声が届く距離感を反映している。建物の開所にあたっては、円卓会議、開所式、祝賀会等を行い、地域住民や学校、自治会に対して広くTAKUWAERUの存在を知っていただいた。

■事業内容2

(1)契約時の事業内容

・栃木県宇都宮市における「子ども第三の居場所」コミュニティモデルの運営
(1)期間:2023年11月1日~2024年3月31日(週5日、14~19時まで開所)
(2)場所:栃木県宇都宮市
(3)対象:25名(家庭や自身に課題を抱えた小学校低学年を中心)
(4)内容:子どもとの1対1の関係を重視しながら、子どもたちの生活習慣形成や学ぶ意欲向上を支援することで社会的相続を補完する



(2)事業内容の実施(完了)状況

・栃木県宇都宮市における「子ども第三の居場所」コミュニティモデルの運営
(1)期間:2023年11月1日~2024年3月31日(週5日、14~18時半まで開所)
(2)場所:栃木県宇都宮市
(3)対象:11名(小中学生を中心)
(4)内容:子どもとの1対1の関係を重視しながら、子どもたちの生活習慣形成や学ぶ意欲向上を支援することで社会的相続を補完する

(3)成功したこととその要因

・グループ内の各事業所を通じてTAKUWAERUについて周知を行ったことで、令和6年度の利用見込児童を集めながら、学習支援スペースを運営することができた。
・まこと幼稚園のノウハウを使い、子育てに関する相談支援に対応することができた。

(4)失敗したこととその要因

・貧困家庭に対するアプローチ方法を十分に練ることができなかったため、結果的に本事業がターゲットとしている層の一つである、貧困家庭の利用につなげることができなかった。

(5)事業内容詳細

開設日:月曜日から金曜日
開設時間:午前10時~午後6時30分
対象:子育て中の親子・小学生・中学生・高校生・大学生など
内容:(1)見守り(2)学習支援(3)子育て支援(4)イベントの開催

■事業内容3

(1)契約時の事業内容



(2)事業内容の実施(完了)状況

(3)成功したこととその要因

(4)失敗したこととその要因

(5)事業内容詳細

■事業内容4

(1)契約時の事業内容

(2)事業内容の実施(完了)状況



(3)成功したこととその要因

(4)失敗したこととその要因

(5)事業内容詳細

2.契約時事業目標の達成状況:

(1)助成契約書記載の目標

■開設事業

- ・2023年10月31日までに「子ども第三の居場所」コミュニティモデルを開設する。
- ・運営開始までに関係各所(宇都宮市・近隣小学校、中学校・幼稚園、保育園、認定こども園など)へ事業の説明会を実施する
- ・チラシやポスター掲示など関係各所、協力企業団体の協力を得て周知を行う

■コミュニティモデルの運営事業

- ・2024年3月31日までに一日平均利用児童数を15人にする
- ・児童への居場所・食事・生活習慣支援・学習支援などの安定的な提供
- ・ボランティア等の地域住民や、行政、学校との関係構築
- ・子どもの「経験の不足」を解消するようなイベントを事業期間内に月4回程度実施する

(2)目標の達成状況[700文字以内]

入力文字数	372	文字数チェック	OK
<p>■開設事業</p> <ul style="list-style-type: none">・2023年10月31日までに「子ども第三の居場所」コミュニティモデル(名称:TAKUWAERU)を開設した。・運営開始までに関係各所(宇都宮市・近隣小学校、中学校・幼稚園、保育園、認定こども園など)へ事業の説明会を実施するため、円卓会議、開所式、祝賀会等を開催した。・チラシやポスターを作成し、協力企業団体の協力を得て周知を行った。 <p>■コミュニティモデルの運営事業</p> <ul style="list-style-type: none">・2024年3月31日時点での一日平均利用児童数は8人程度である・小学校4年生から中学校3年生までを対象とした学習支援を行っている・居場所・食事・生活習慣支援・学習支援などの安定的な提供を行っている・ボランティア等の地域住民や、行政、学校との関係構築を行った・子どもの「経験の不足」を解消するようなイベント(プチ講座)を事業期間内に月4回程度実施した			

3. 事業実施によって得られた成果

日本財団の事業採択を受けた宇都宮市内初の「子ども第三の居場所」を開設することができた。宇都宮市でも子どもの貧困対策として「宮っこの居場所づくり事業」が実施されているが、ますます宇都宮西部地域における家庭でも学校でもない、身近な地域で子どもがいつでも気軽に利用できる場所が増えたことになる。また、(一社)Future Grip研究所が所属するEducarealize Groupでは認定こども園や保育園、学童保育、放課後等デイサービス等を運営しており、子どもに関するインクルーシブな支援がより充実することとなった。多くの居場所づくりをサポートしている日本財団の助成事業という視点からは、運営資金の助成に限らず、ノウハウや運営面での助言等のサポートもあり、円滑に運営できる素地が整ったといえる。

4. 活動を通じて明らかになった新たな課題と対応案

ひとり親世帯や親の共働きによる孤立や孤食、発達特性による学習や生活上の困難、経済的理由による機会の喪失など、各々のおかれている状況により困難に直面している子どもたちやその家庭にアプローチしていくことが難しい。貧困等の表現を使わずに保護者が利用しやすいストーリーを明示すること、社会福祉協議会等と定期的に情報交換をはかっていくことが必要である。近隣の学校関係者への声かけや周知についても今後行っていく必要がある。

5. 事業成果物

(1) 助成契約書記載の成果物名称

- ・完了報告書
- ・建築物(写真等)
- ・車両(写真等)

(2) 事業完了時の成果物名称

- ・完了報告書
- ・建築物(写真等)
- ・車両(写真等)



(3) 未作成となった要因

契約時の事業成果物で作成していないものがある場合は理由を記載してください。

(4) 成果物を登録したウェブサイトのURL

<https://fields.canpan.info/report/detail/31265>